

第3次松江市子どもの読書活動推進計画 概要版

計画の概要

◆趣旨

国の「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、第2次計画の成果や課題を検証しつつ、子どもの読書環境を取り巻く情勢の変化を踏まえ、第3次松江市子どもの読書活動推進計画を策定します。

◆計画の目的

「子どもの読書活動の推進に関する法律」の基本理念は「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない」と定められています。本計画は、この基本理念に沿って、松江市の子どもの読書活動を推進することを目的とします。

◆計画の対象

概ね18才以下のすべての子どもと子どもの読書活動に関わるすべての市民、地域、学校、行政、その他関係機関

◆計画の期間

令和6年4月～令和11年3月

◆計画の位置づけ

「松江市総合計画」

「松江市教育大綱」

「松江市子ども・子育て支援事業計画」等

「第3次松江市子どもの読書活動推進計画」



計画の目標

◆目標

すべての子どもが、あらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができる環境を整備し、「読書に親しむ子ども」を増やします。

◆数値目標

	令和4年	令和10年(目標)
小学5年	3%	2%
中学2年	12%	8%
高校2年	37%	26%

(2) 読書が好きな児童・生徒の割合

	令和4年	令和10年(目標)
小学5年	74%	80%
中学2年	73%	80%
高校2年	75%	80%

(1)「不読率」は1か月間に一冊も読書をしなかった児童・生徒の割合

(紙の書籍+電子書籍の不読率)

令和4年は「松江市の子どもの読書に関するアンケート」(令和4年12月実施)の調査結果

(2) 読書が「好き」または「どちらか」というと好き」と答えた児童・生徒の割合

令和4年は「松江市の子どもの読書に関するアンケート」(令和4年12月実施)の調査結果

施策の展開

◆取組方針

1. 不読率の低減…就学前からの読み聞かせの促進や学校における探究的な学習活動での図書館の活用促進、「読書週間」等による啓発の強化を図るとともに、子どもの意見聴取の機会を確保し取組に反映する等、子どもの視点に立った読書活動の推進を行うことにより不読率の低減を図る。

2. 多様な子どもたちの読書機会の確保【新規】…令和元年に施行された「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(「読書バリアフリー法」)を踏まえ、障がいのある子ども、外国にルーツのある子どもなど、多様な子どもに読書機会を提供するための環境を整備する。

3. デジタル社会に対応した読書環境の整備【新規】…国のGIGAスクール構想による学校のICT環境の整備等、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、市立図書館の電子書籍サービス導入の検討、学校でのタブレットによる読書支援の検討、視覚障がい者等向け音声データの提供、図書館システムの利便性向上などデジタル化を図る。

4. 子どもの読書活動を支える人材の育成…保護者への啓発、教職員、保育士、ボランティアへの研修の機会提供により人材育成を図る。

◆取組内容

子どもが、成長段階に合わせて4つの読書活動を積み上げていけるよう、市立図書館が核となり、家庭・地域、幼稚園・保育所・認定こども園、学校等が連携して取組を行います。

<読書活動の段階>

- | | |
|---------|---------------------------|
| いっしょに読書 | 身近な人のふれあいによって豊かな感受性を育む |
| 楽しむ読書 | 自ら楽しんで読むことで五感を養う |
| 調べる読書 | 見つけ出して発信する力を身につける |
| 考える読書 | 多様な文化や価値観を理解し、自分の生き方を見つめる |

《「家庭・地域」での読書活動推進》

〈読書推進(家庭)〉

- ・保護者への啓発、情報提供
- ・ブックスタート

〈読書推進(地域)〉

- ・地域での読み聞かせ、お話会等の実施
- 4か月児健診時に、絵本のプレゼントと読み聞かせの実演を行うブックスタート事業を実施します。
- ・公民館等の絵本等の充実
- ・関係機関の職員研修

《「幼稚園・保育所・認定こども園等」での読書活動推進》

〈読書推進〉

- ・読み聞かせ、お話会等の実施

〈環境整備〉

- ・絵本、紙芝居等の充実

〈人材育成〉

- ・保育士・幼稚園教諭の研修

《計画の中核を担う「市立図書館」の取組》

〈読書推進〉

- ・年齢に合わせた図書の紹介・貸出
- ・読み聞かせ、ストーリーテリング等の実施
- ・イベントの実施【拡充】

〈環境整備〉

- ・書籍の充実・移動図書館車巡回・配本
- ・学校図書館支援
- ・図書館システムの利便性向上

・電子書籍の導入の検討【新規】

・バリアフリー図書の充実

・バリアフリー相談窓口の設置【新規】

・多言語の絵本の充実

・誰もが気軽に利用できる図書館づくり

〈人材育成〉

・図書館・関係機関の職員研修

・ボランティア育成

〈普及啓発〉

・「読書週間」等による啓発【拡充】

〈計画の推進〉

・本計画の推進・点検・検証

こども落語会、プラバホールと連携した
“よるの図書館”等のイベントを開催し、図書館への来館者を増やします。

電子書籍を導入し、いつでも、どこでも本が読める環境を整えます。

相談窓口を設置、ライトハウスライブラリーと連携を図り、相談・情報提供・貸出支援を行います。

コンセプトは「ライフラリー」。授乳室、おはなしの部屋、学習室、カフェ、カフェの飲物片手に読書ができるラウンジングコーナー、癒しのテラスなどを備えた図書館を発信し、利用を促進します。

《「学校」での読書活動推進》

〈読書推進〉

- ・児童・生徒への読書活動の啓発
- ・読み聞かせ、ストーリーテリング、おはなし給食等の実施【拡充】
- ・タブレットによる読書支援の検討【新規】

〈環境整備〉

- ・学校司書配置、ボランティア活用
- ・物流システムによる資料の相互活用
- ・書籍の充実

・ラーニングコモンズの活用【新規】

・特別支援が必要な児童・生徒のサポート

〈人材育成〉

- ・教員研修
- ・司書教諭、学校司書研修

お薦めの本の面白さについて語る「ブックトーク出前」を新たに実施します。

ラーニングコモンズは、学校図書館が担う機能にICTを活用し、個別最適な学びと協働的な学びを実現する空間。